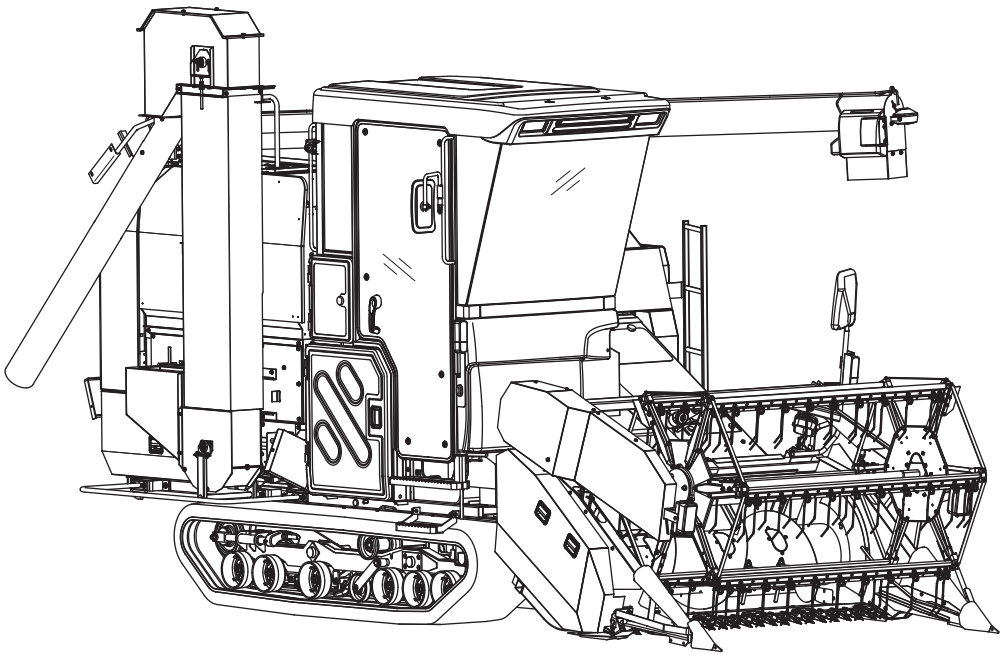
コンバイン

取扱説明書

大豆直接排出取付キット
K-VCH65BHT



ご使用前に必ずお読みください
身近なところに大切に保管してください

●はじめに

この取扱説明書に記載以外の項目については本機の取扱説明書をご覧ください。

・お読みになった後も身近な所に保管し，いつでも読めるようにしてください。
・また，この機械を貸与または譲渡される場合は，この取扱説明書を機械といっしょにお渡しください。

・本書では，安全上重要な事項を⚠で示し，次のように表示しています。必ず守ってください。

⚠危険	**その警告に従わなかった場合は，死亡又は重傷を負うことになるものを示します。**
⚠警告	**その警告に従わなかった場合は，死亡又は重傷を負う危険性があるものを示します。**
⚠注意	**その警告に従わなかった場合は，ケガを負うおそれのあるものを示します。**

・なお，この機械の品質・性能向上あるいは安全のために，使用部品を変更することがあります。その際には本書の内容，およびイラストなどの一部が機械と一致しない場合がありますので，あらかじめご了承ねがいます。

●機械の使用目的について

・このキットは大豆直接排出取付キットを取付けるためのキットです。
・機械はコンバインに取付けて収穫した大豆を排出する作業に使用してください。
・この作業以外には使用しないでください。
・機械を使用目的以外の作業に使用したり，改造した場合は，保証の対象になりません。（詳細は，保証書をご覧ください。）

安全作業のために

1．安全作業のしかた

・安全上の重要な事項を ⚠危険 ⚠警告 ⚠注意 の３段階に分類して説明していますので，よく読んで理解し，安全作業に努めてください。

・なお，この項で説明している安全説明は，**大豆直接排出取付キット**についてのものです。合わせてコンバインの**「安全作業のために」**もお読みください。

必ず守ってください	→ 守らないとこんな事故が！
⚠警告 ◆コンバインに大豆直接排出取付キットを装着したまま，公道を走行しないでください。 ●「道路運送車両法」に違反します。 ◆自動車（トラック等）での運搬は，コンバイン本機の重量に大豆直接排出取付キットの重量が追加されますので，積載重量を確認してから行なってください。 ◆自動車（トラック等）での運搬は，バケットケースを収納状態にしてください。	思わぬ事故を引起こす原因となります。

もくじ

大豆直接排出取付キットについて ……1

1．梱包部品と名称…… 1

2．取付けかた…… 3

1．バケットコンベア仕組み組替え…… 3

2．本機取付…… 6

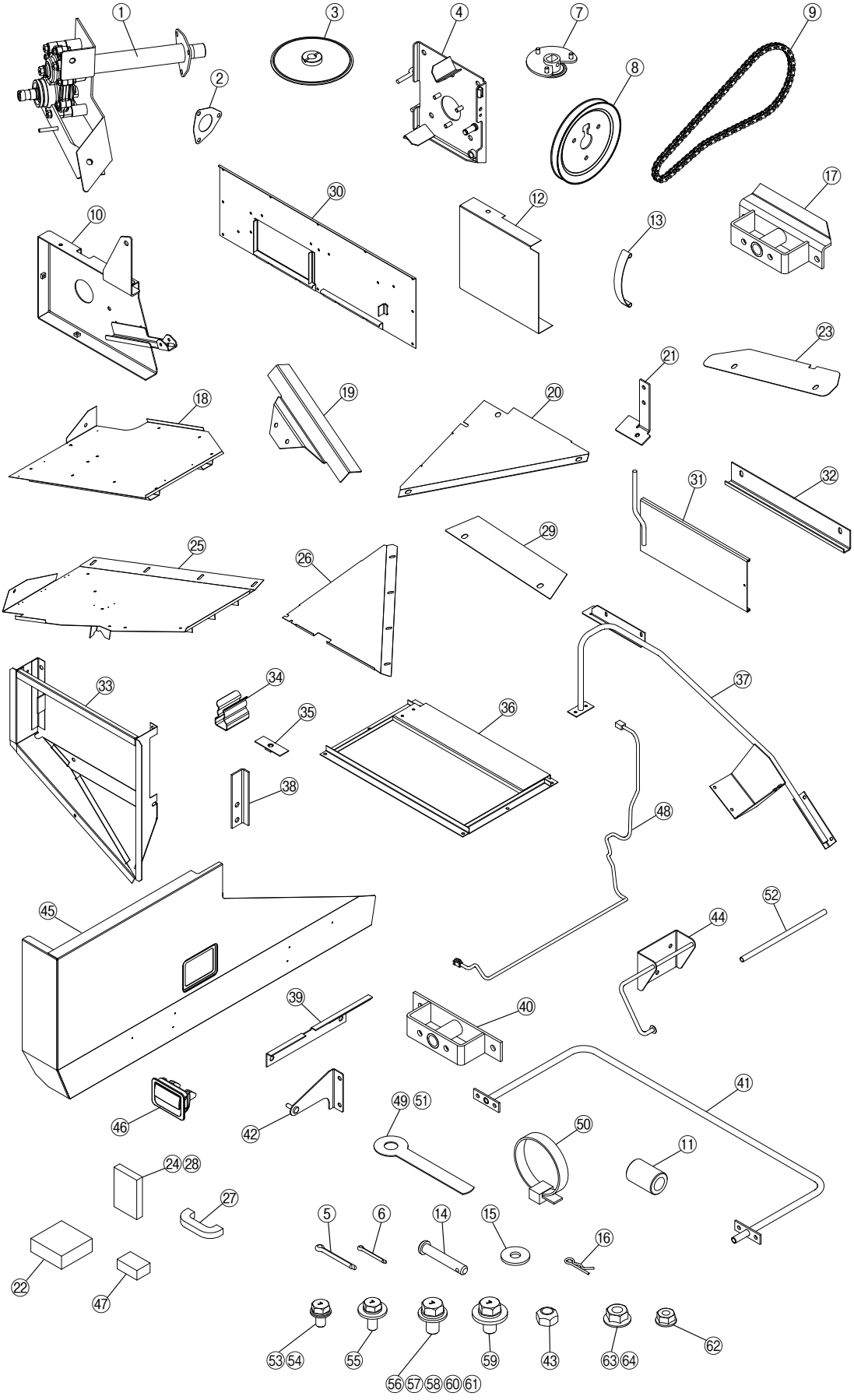
3．使いかた……15

4．キット装着状態でのタンクオープン方法 ……16

5．バケットケース倒し方……16

大豆直接排出取付キットについて

1．梱包部品と名称



95990073

番号	部品番号	名称	数量	備考
1	3711 9510 000	入力ギヤケースASSY	1	
2	3711 9524 000	スペーサ	1	
3	3711 9525 000	スプロケット42	1	
4	3711 9526 000	ブラケット	1	
5	0520 0130 020	ワリピン	1	3×20
6	0520 0125 016	ワリピン	1	2.5×16
7	3711 9528 000	スプロケット14T	1	
8	3711 9529 000	プーリ180	1	
9	0871 2130 781	チェン	1	78リンク
10	9711 9531 000	チェンレール	1	
11	2685 1559 000	カラー	1	
12	3711 9533 000	チェンカバー	1	
13	3711 5821 000	プレート	1	
14	0562 0106 035	クレビスピン	1	
15	0350 0140 618	ワッシャ	1	φ18
16	0521 0106 000	Rピン	1	
17	3711 9535 000	ブラケット	1	
18	3711 9541 000	ガイドプレートL1	1	
19	3711 9554 000	ブラケット	1	
20	3711 9542 000	ガイドプレートL2	1	
21	3711 9543 000	ブラケット	1	
22	3587 7417 000	シール	1	
23	3711 9544 000	ガイドプレートL3	1	
24	1780 3476 200	ラバー	1	
25	3711 9545 000	ガイドプレートR1	1	
26	3711 9546 000	ガイドプレートR2	1	
27	3572 7465 000	シール	1	
28	1780 3476 200	ラバー	1	
29	3711 9547 000	ガイドプレートR3	1	
30	3711 9549 000	タンク側板	1	
31	3711 9551 000	シャッター	1	
32	3711 9548 000	レール	2	
33	3711 9552 000	ジョイントカバー	1	
34	1025 3320 000	スプリング	1	
35	3501 7437 000	ブラケット	1	
36	3711 9555 000	ベースフレーム	1	
37	3711 9557 000	バケットフレーム	1	
38	3711 9558 000	ストッパ	1	
39	3711 9559 000	ストッパ	1	
40	3711 9561 000	ブラケット	1	
41	3711 9562 000	ガードパイプ	1	
42	3711 9565 000	ブラケット	1	
43	A351 0108 000	ロックナット	1	
44	3711 9566 000	ホルダ	1	
45	3711 9567 000	サイドカバー	1	
46	0689 0000 010	ロックハンドル	1	
47	3711 9276 000	ラバー	1	
48	3711 9585 000	リードワイヤ	1	
49	0050 2108 083	クランプ	1	
50	0051 1032 070	ワイヤバンド	2	
51	0050 2108 063	クランプ	4	
52	3711 9594 000	パイプ	1	
53	H144 0106 012	ボルト	4	M6×12（Sワッシャ +ワッシャ）
54	F144 0106 012	ボルト	3	M6×12（Sワッシャ）
55	H194 0106 016	ボルト	1	M6×16（Sワッシャ +大径ワッシャ）
56	H154 0108 016	ボルト	9	M8×16（Sワッシャ +ワッシャ）
57	H154 0108 020	ボルト	15	M8×20（Sワッシャ +ワッシャ）
58	H154 0108 030	ボルト	2	M8×30（Sワッシャ +ワッシャ）
59	H184 0108 016	ボルト	17	M8×16（Sワッシャ +大径ワッシャ）
60	H154 0110 025	ボルト	1	M10×25（Sワッシャ +ワッシャ）
61	H154 0112 030	ボルト	8	M12×30（Sワッシャ +ワッシャ）
62	F300 0106 001	Fナット	1	M6セレード有
63	F301 0108 000	Fナット	2	M8セレード無
64	F301 0108 001	Fナット	3	M8セレード有

2. 取付けかた

⚠警告

◆部品を取付けるときは，交通の危険がなく，平坦で安定した場所で行ってください。守らないと，機械が転倒するなど，思わぬ事故の原因になります。
◆部品を取付けるときは，エンジンを停止して，駐車ブレーキをかけ，各レバーを「切」位置にして，回転の停止を確認してから行ってください。守らないと，回転部に巻き込まれたり，重大な事故の原因になります。
◆複数で作業するときは，安全を確保するために，キースイッチのキーを抜いてください。

⚠注意

◆点検・整備をするときは，過熱部分が十分に冷めてから行ってください。ヤケドをするおそれがあります。
◆大豆直接排出キットは，長尺で重量物（64 kg）のため，取付作業については２人以上で行ってください。

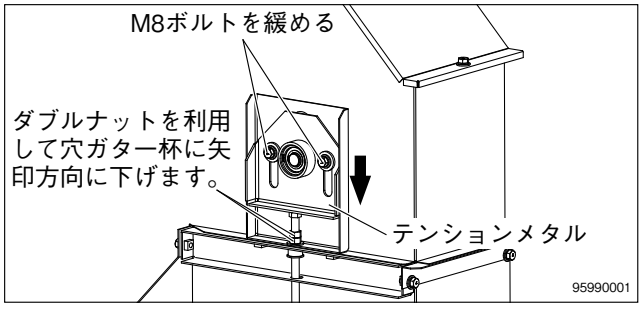
1. バケットコンベア仕組み組替え

・組替え時に取外した部品は，再度使用することがありますので，なくさないように注意してください。

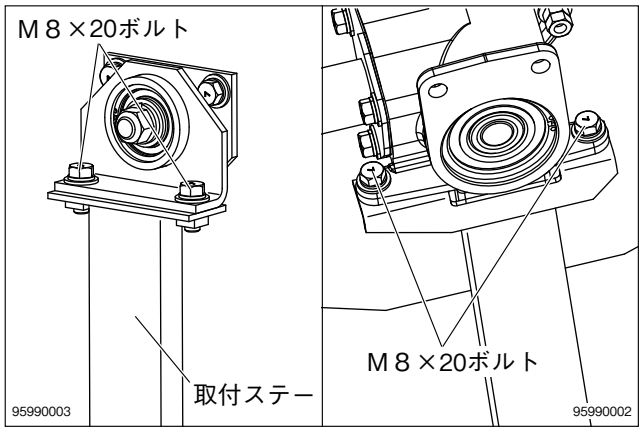
❶ バケットコンベア仕組み組替え

⑴ B1100－Sバケットコンベア仕組みバケットコンベアチェン用テンションメタルのM８ボルトを緩めてください。（両側）

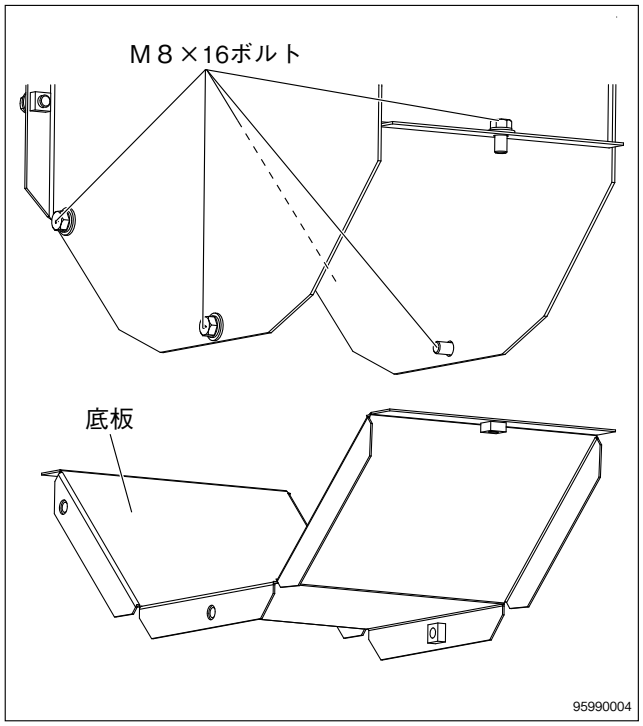
・ダブルナットを使用してテンションメタルを長穴一杯に矢印方向に下げます。



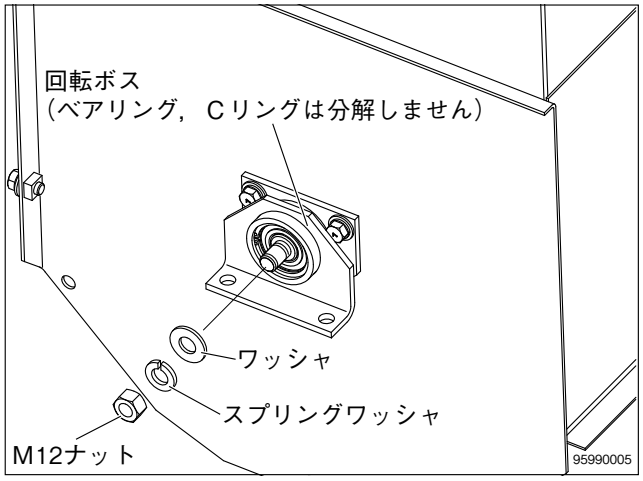
⑵ M８×20ボルト４本を外し，取付ステーを取外します。



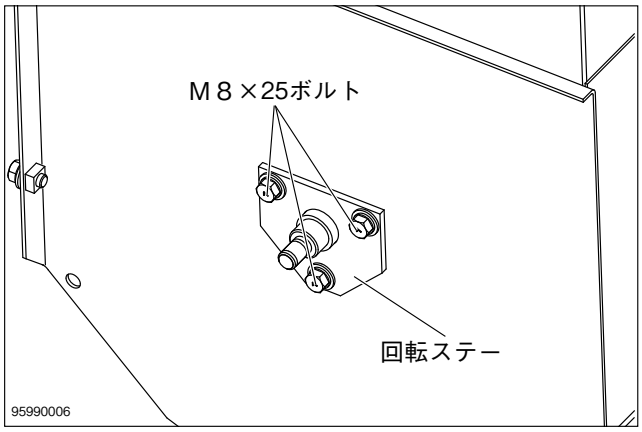
⑶ M８×16ボルト５本を外し，底板を取外します。



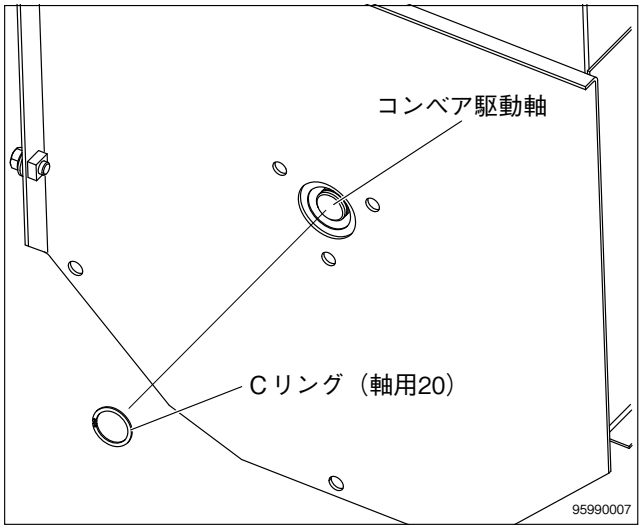
⑷ M12ナット，スプリングワッシャ，ワッシャを外し，回転ボスを取外します。



(5) Ｍ８×25ボルト３本を外し，回転ステーを取外します。

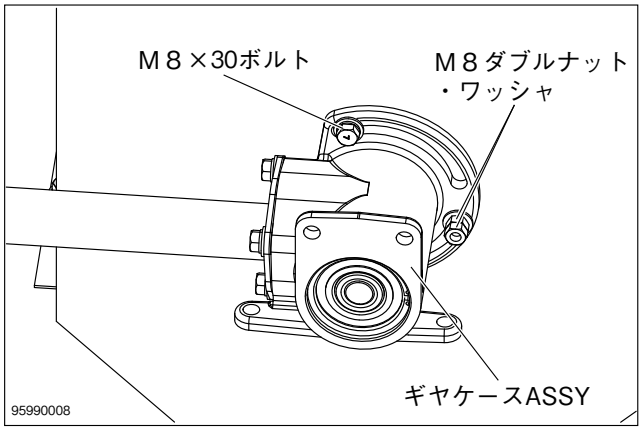


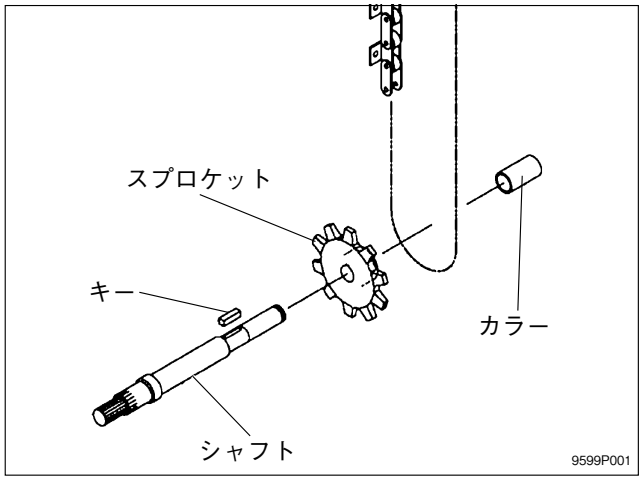
(6) コンベア駆動軸端部のＣリング（軸用20）を取外します。



(7) Ｍ８×30ボルト，Ｍ８ダブルナット，ワッシャを外し，ギヤケースASSYを引き抜きます。

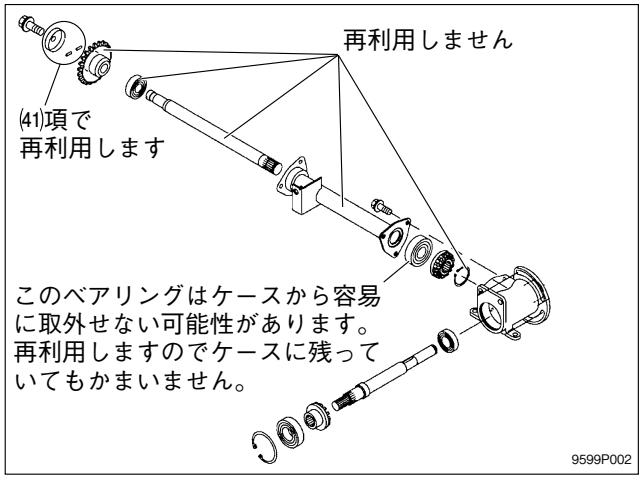
・このとき，ギヤケースASSYのシャフト（チェン駆動軸）に組付けられているキー，スプロケット，カラーも同時に取外します。





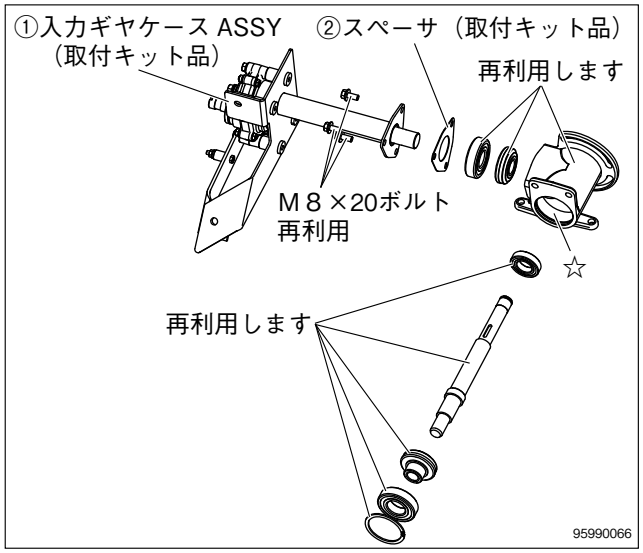
(8) 取り外したギヤケースASSYを分解します。

・再利用する部品がありますのでなくさないようにしてください。



(9) 分解したギヤケースASSYと取付キットに梱包されている入力ギヤケースASSYを下記の通り組み立ててください。

☆印ケース内部にはリチウムグリスを充填してください。

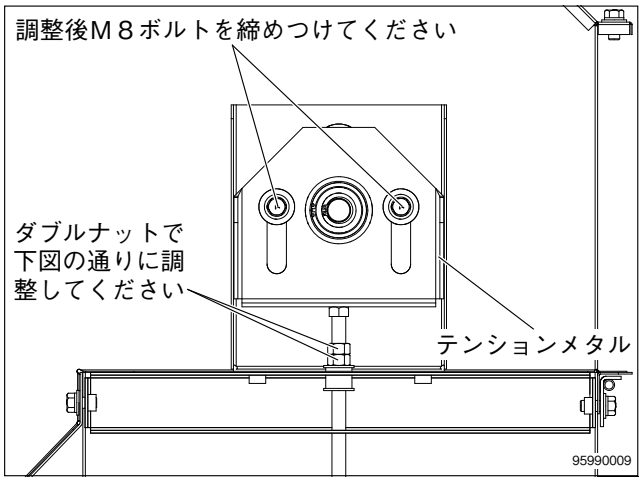


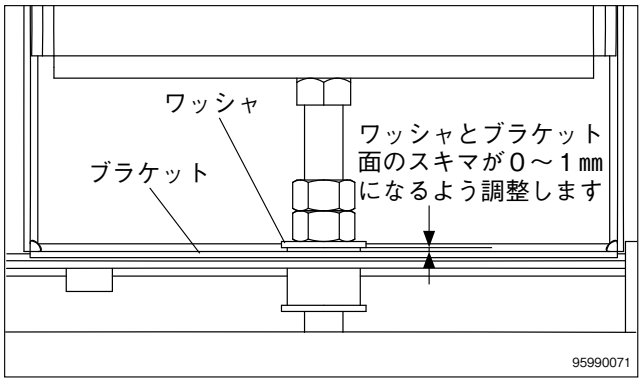
⑽　組付けは，逆の手順(7)→(2)でギヤケースをバケットコンベア仕組みに組付けてください。

取扱いのポイント

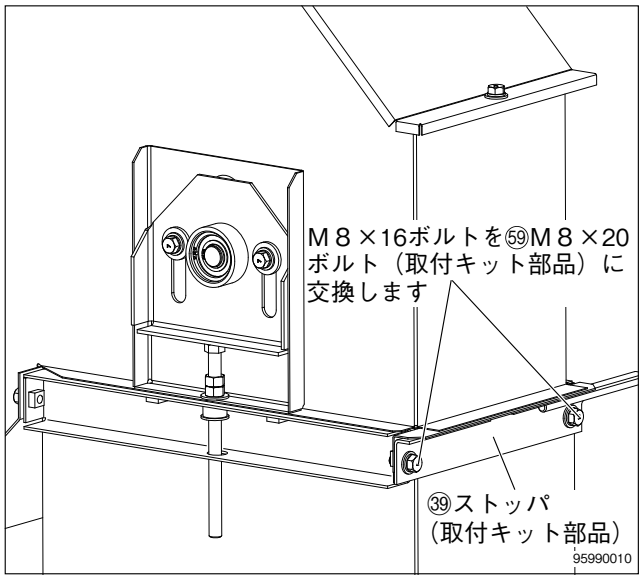
●(7)工程の伝動取付ボルトＭ８×30は仮止めで，ダブルナット部は伝動が回動するように調整してください。

⑾　バケットコンベアチェンのテンションを張ってください。（両側）





⑿　バケットコンベア仕組みに㊴ストッパを組付けてください。



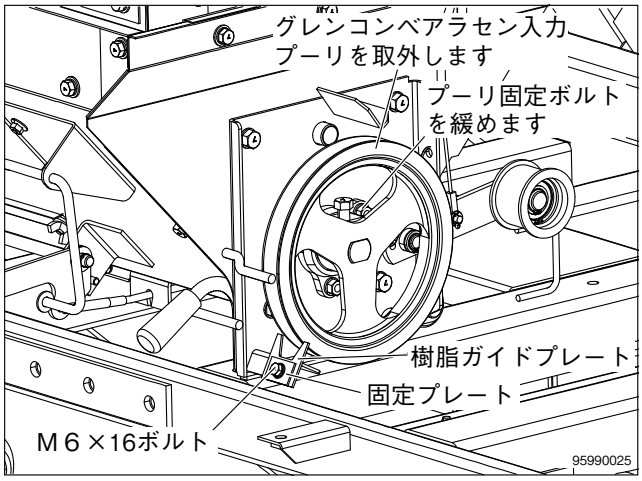
2．本機取付

⚠注意

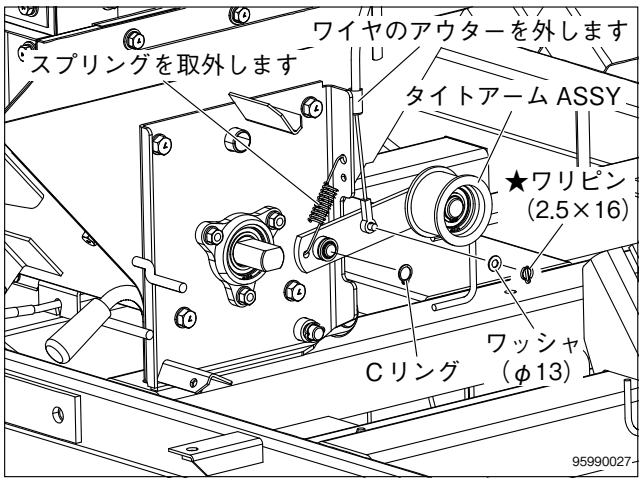
◆取付作業は交通の危険が無く，平坦で安定した場所で行ってください。
◆作業時はエンジンを停止して，駐車ブレーキをかけてください。
◆グレンタンクオープンなどの本機取扱方法は本機取扱説明書を参照してください。
◆大豆直接排出キットは長尺で重量物のため，取付作業については２人以上で行ってください。

(1) グレンタンクを回動してください。本機取扱説明書の108～109ページ参照

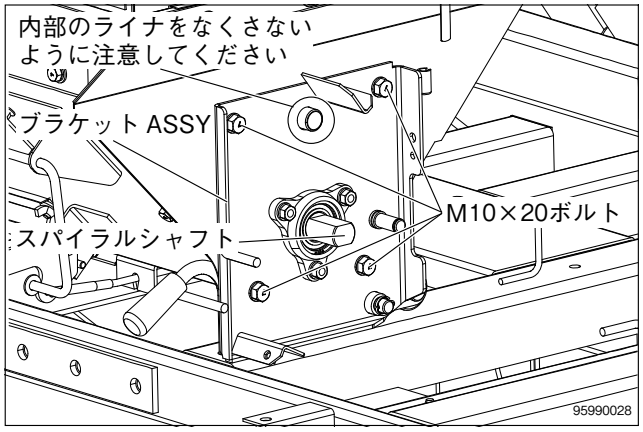
(2) 樹脂ガイドプレートを取外し，グレンコンベアラセン入力プーリを取外します。



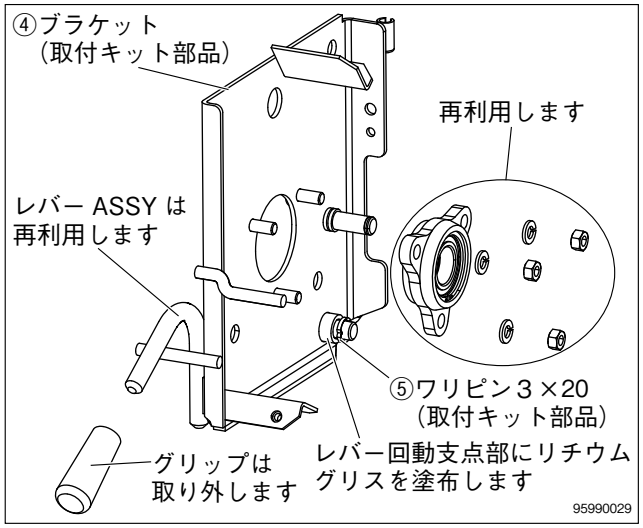
(3) タイトアームASSYを取外します。



(4) ブラケットASSYを取外してください。このとき「**スパイラルシャフト**」を抜かないように注意してください。

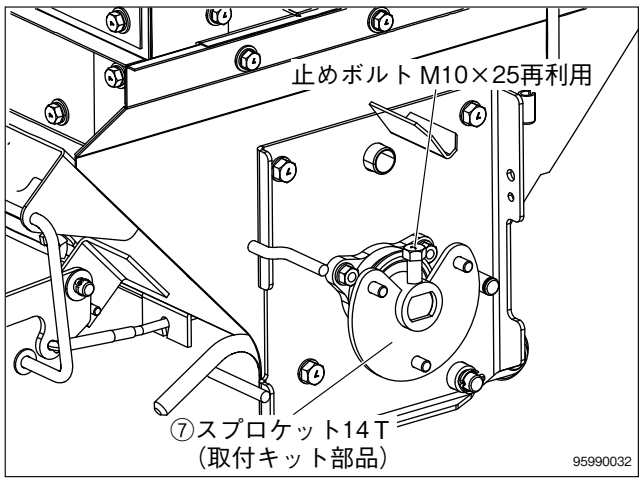


(5) ブラケットASSYを組替えてください。

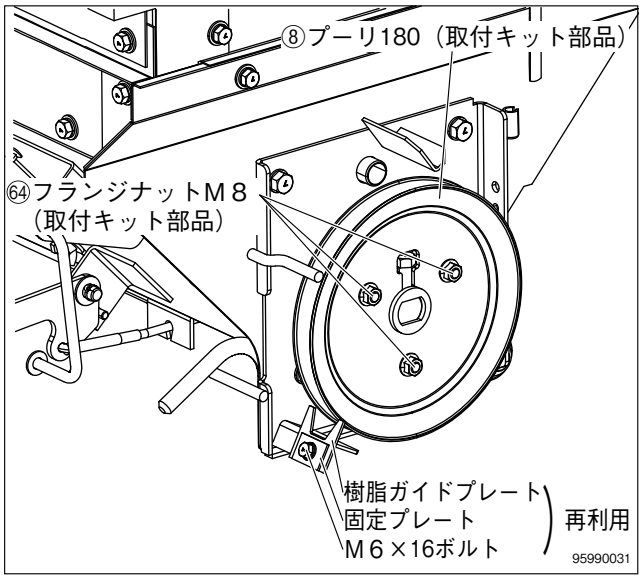


(6) ブラケットASSYおよびタイトアームASSYを(3)(4)と逆の手順で組付けてください。((3)の★印ワリピンは取付キットに同梱されているものを使用してください)

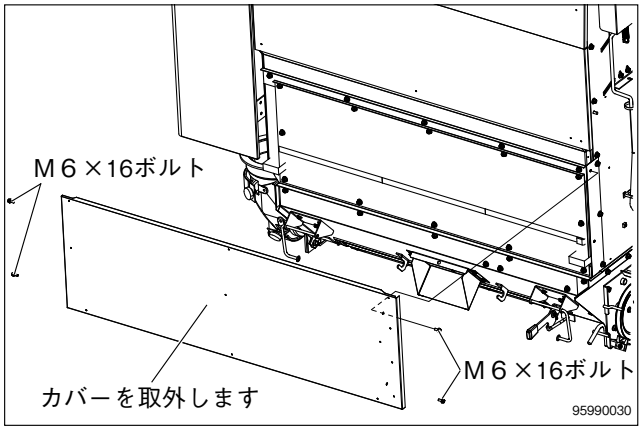
(7) スプロケット14Tを組付けてください。



⑻　プーリ180および樹脂ガイドプレートを組付けてください。

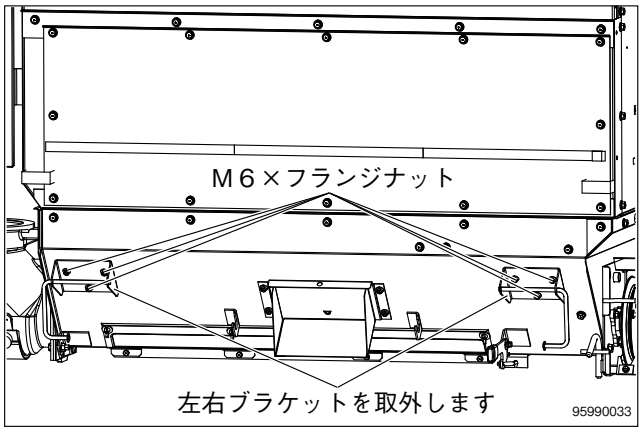


⑼　カバーを取外してください。

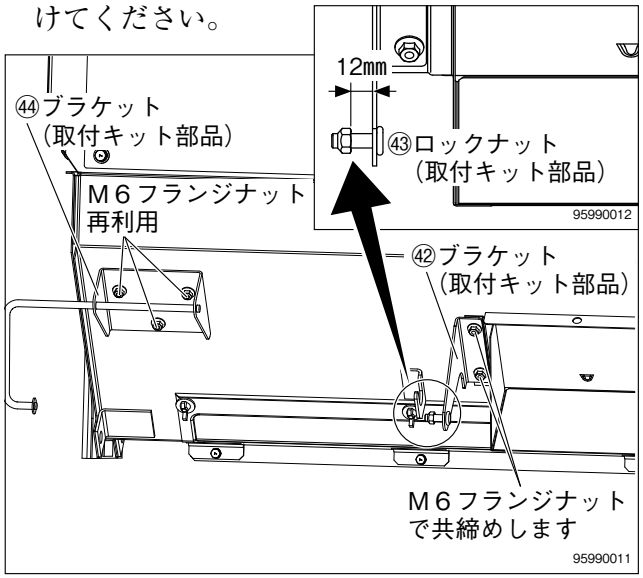


⑽　グレンタンクを閉めてください。再度開けるため駆動ベルトをかける必要はありません。

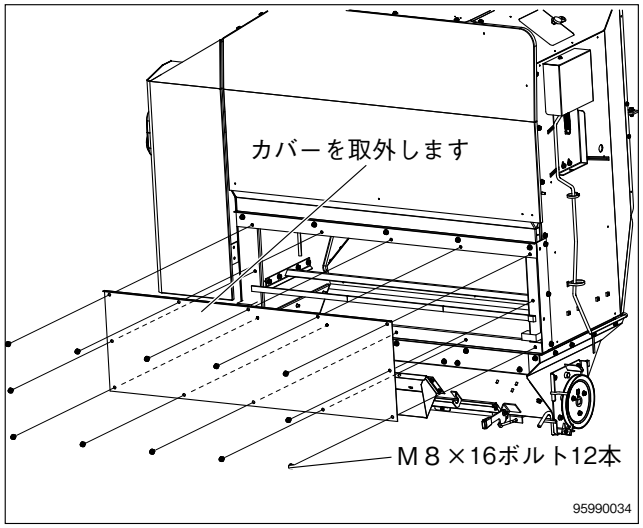
⑾　タンクサイドカバー用ブラケットを取外してください。



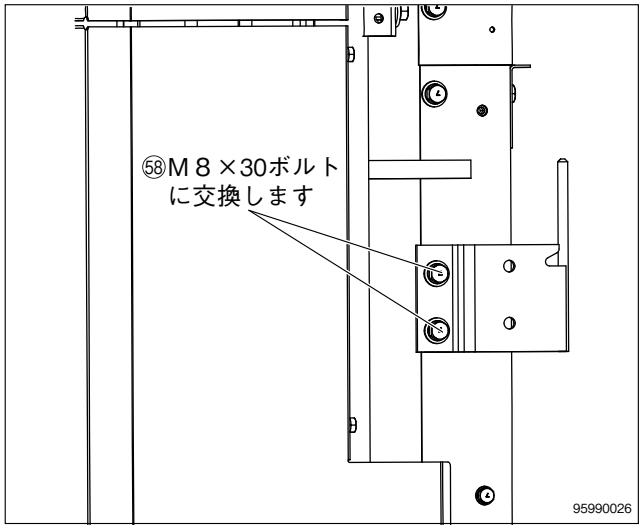
⑿　キット用サイドカバー取付ブラケットを取付けてください。



⒀　カバーを取外してください。

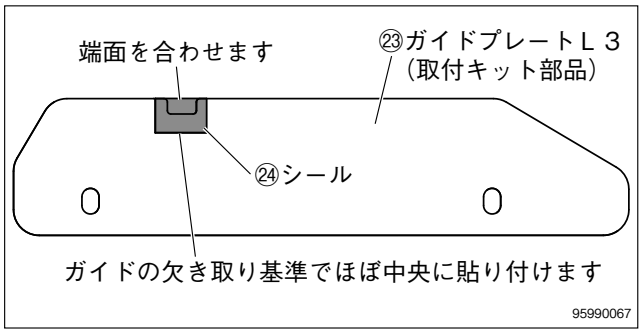


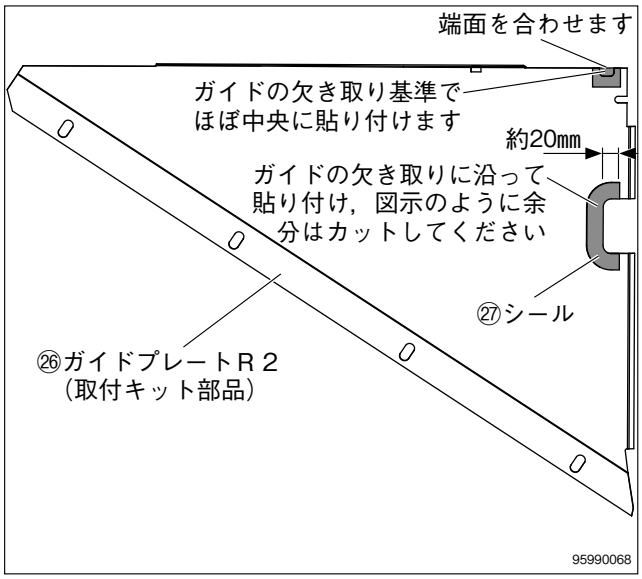
⒁　タンク後カバー回動支点下側取付ボルトを交換してください。



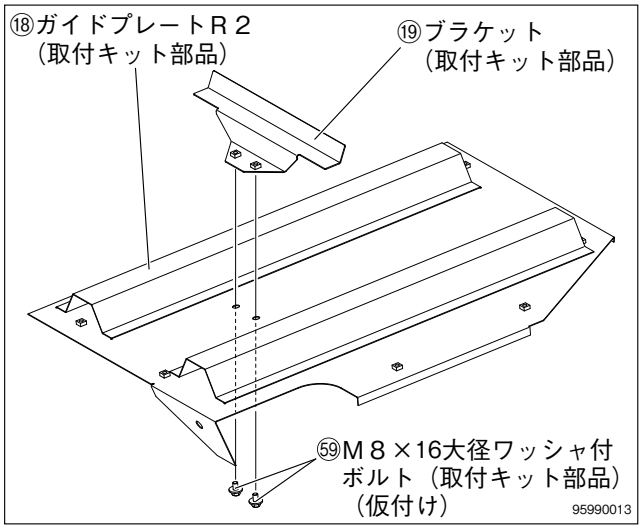
取外したＭ８×20ボルト２本は⒆で使用します。

⑮　ガイドプレートＬ３にシールを貼り付けてください。（取付キット部品）



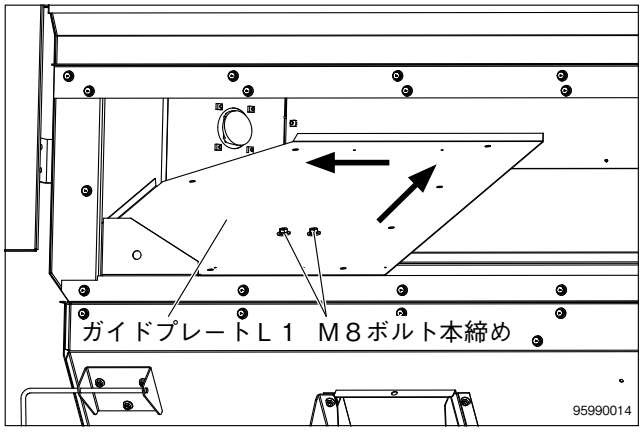


⑯　ガイドプレートＬ１にブラケットを取付けてください。（仮付け）

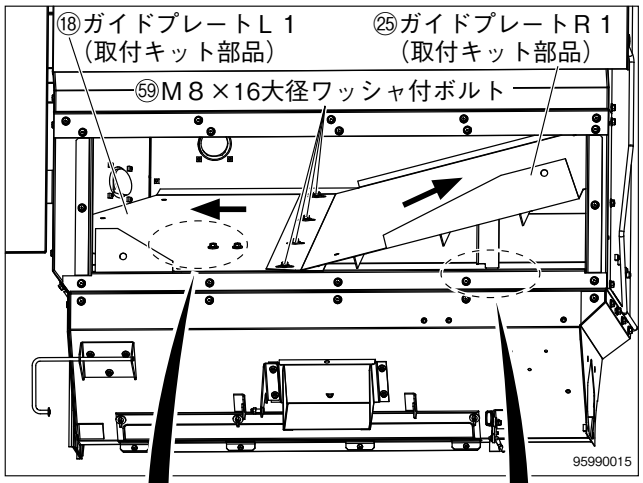


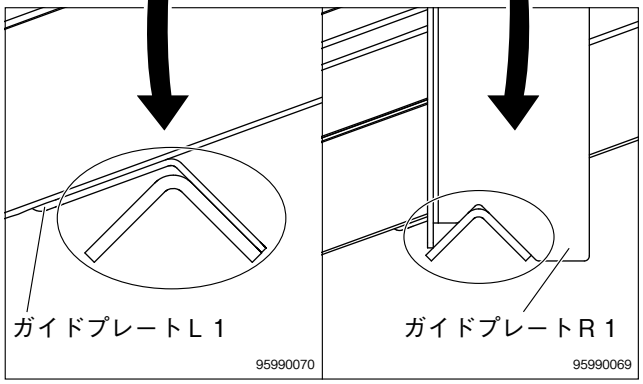
⑰　ガイドプレートＬ１をタンク内に組付けてください。

矢印の方向に押し付けてＭ８ボルト２本を本締めしてください。



⑱　ガイドプレートＬ１，Ｒ１を取付けてください。ガイドプレートＬ１，Ｒ１それぞれ矢印の方向へタンクに押し当ててボルトを締めてください。

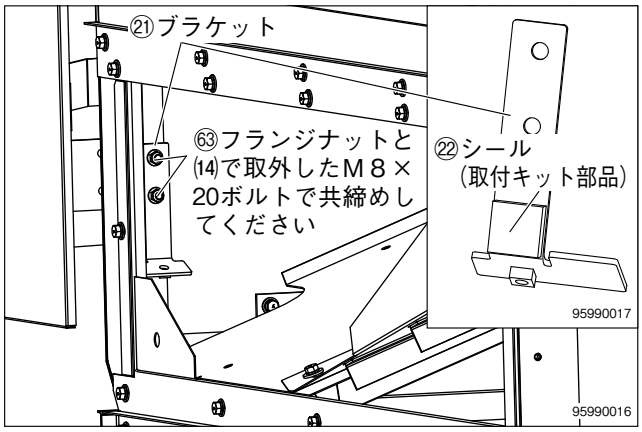




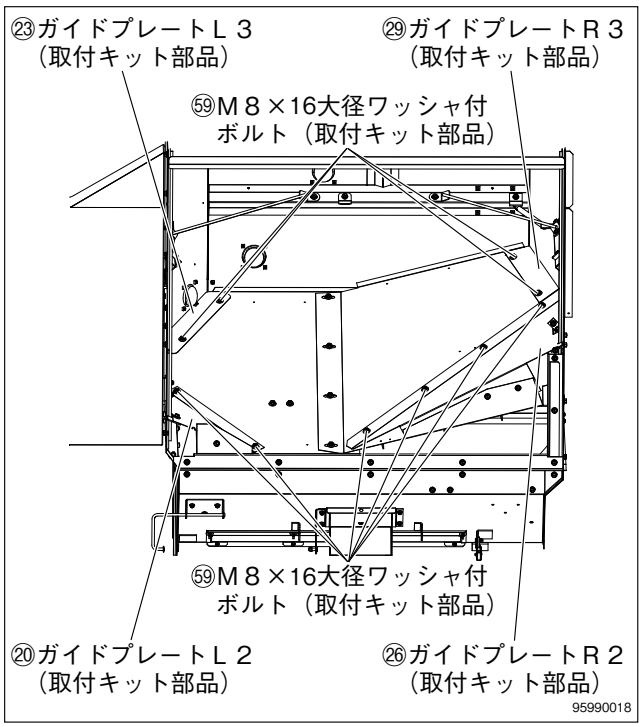
取扱いのポイント

●図示の通りガイドプレートをタンク内フレームに乗せるように組付けてください。

⑲　ブラケットを組付けてください。（ブラケットにシール貼付後）

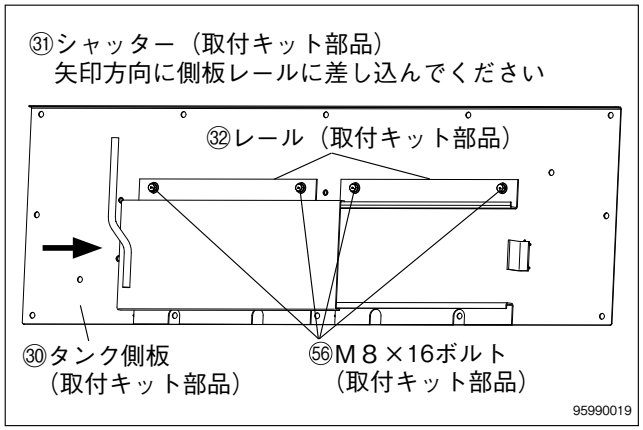


⑳　ガイドプレートＬ２，Ｒ２，Ｌ３，Ｒ３を組付けてください。それぞれタンクに押し付けるように組付けてください。

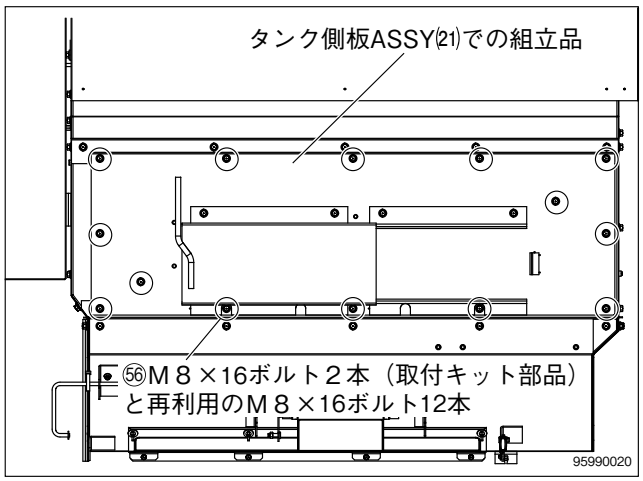


㉑　タンク側板にレールとシャッターを組付けてください。

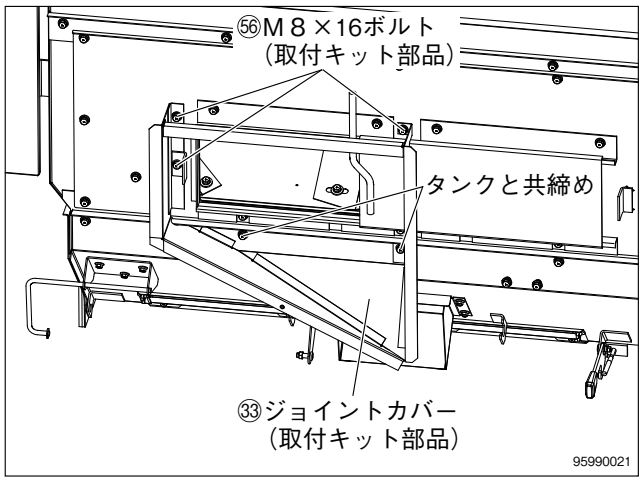
レールはシャッターがスムーズに動くように調整して組付けてください。



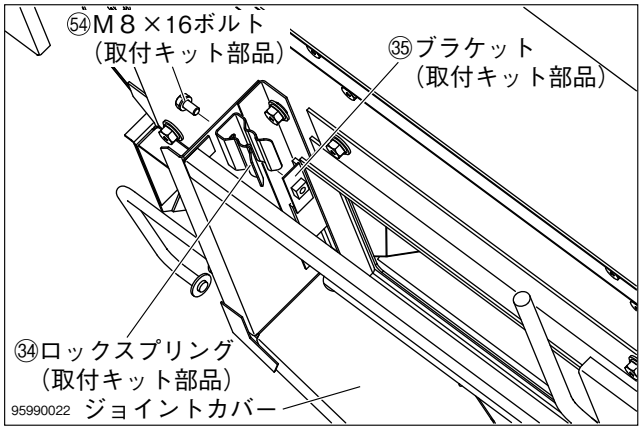
㉒　タンク側板をタンク本体に組付けてください。



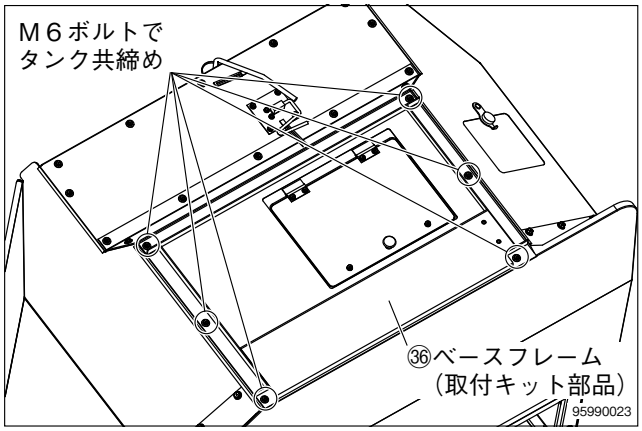
㉓　ジョイントカバーを組付けてください。



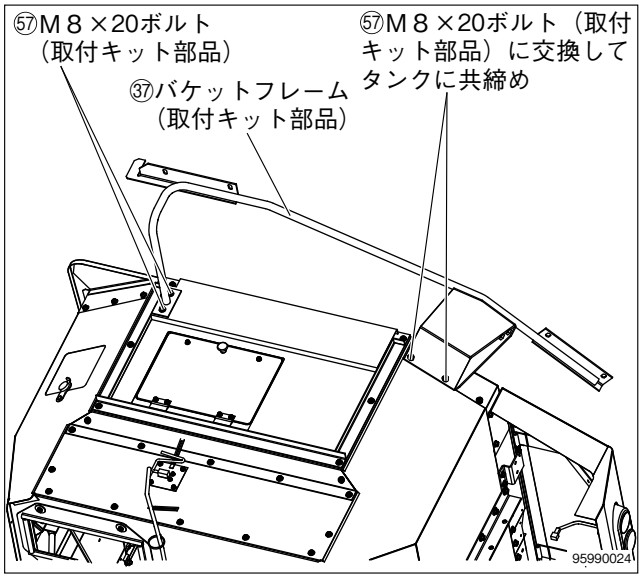
㉔　ジョイントカバーにシャッターのロックを組付けてください。



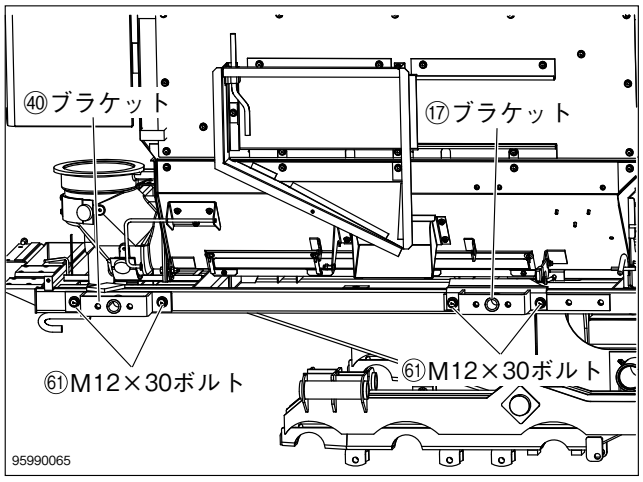
㉕　グレンタンク上面にベースフレームを組付けてください。



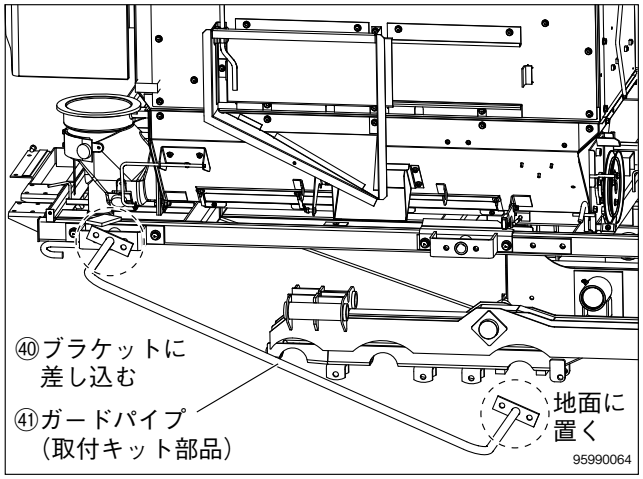
㉖　バケットフレームを組付けてください。



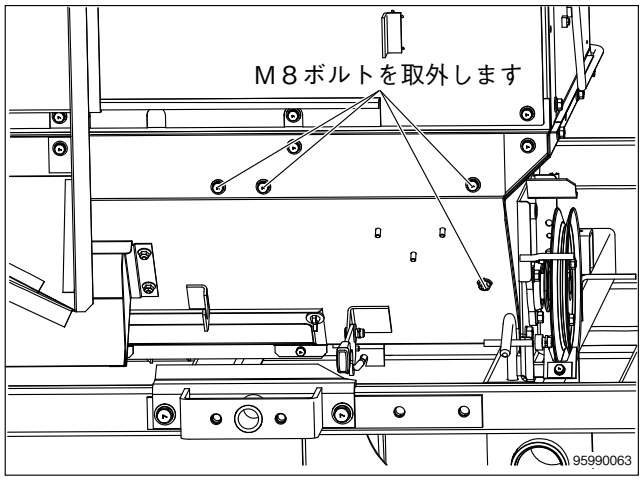
㉗　走行フレームにブラケットを組付けてください。



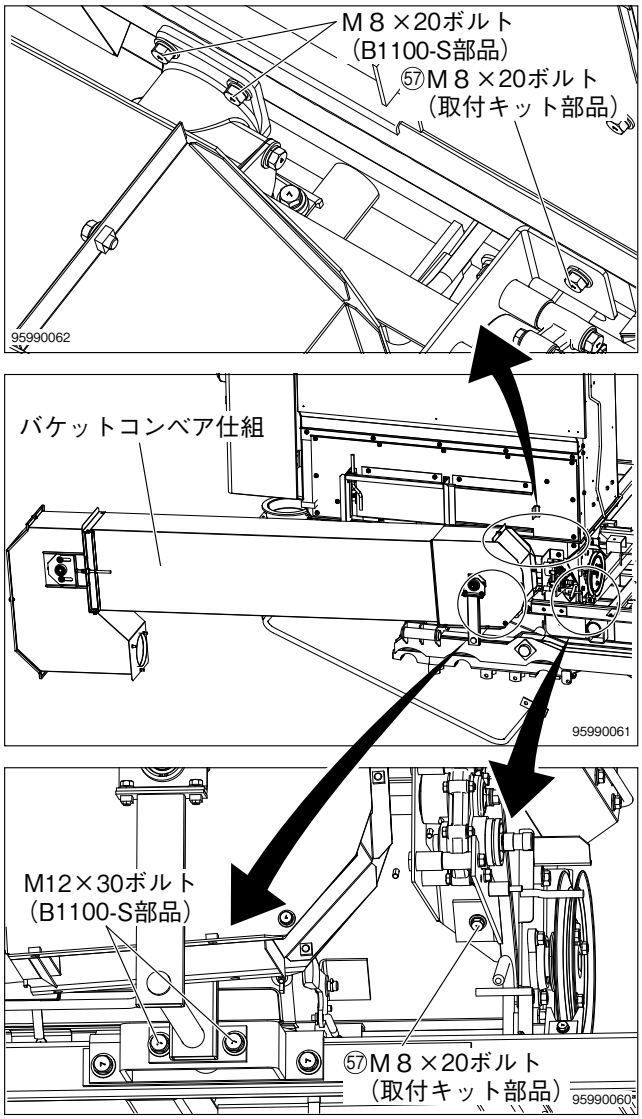
㉘　ガードパイプ機体後方側をブラケットに差し込んで前方側は地面に置いてください。



㉙　グレンタンク側面のＭ８ボルトを取外してください。

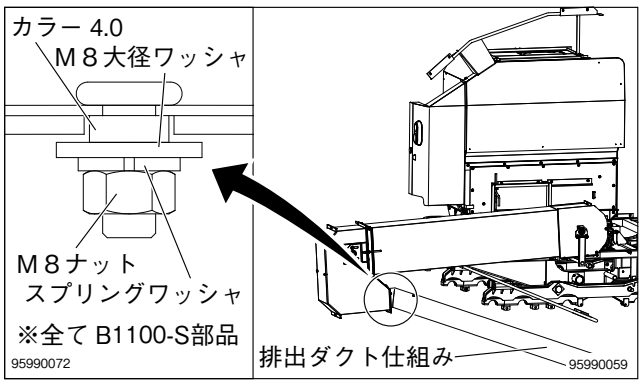


⑶0　バケットコンベア仕組を本機に取付けてください。

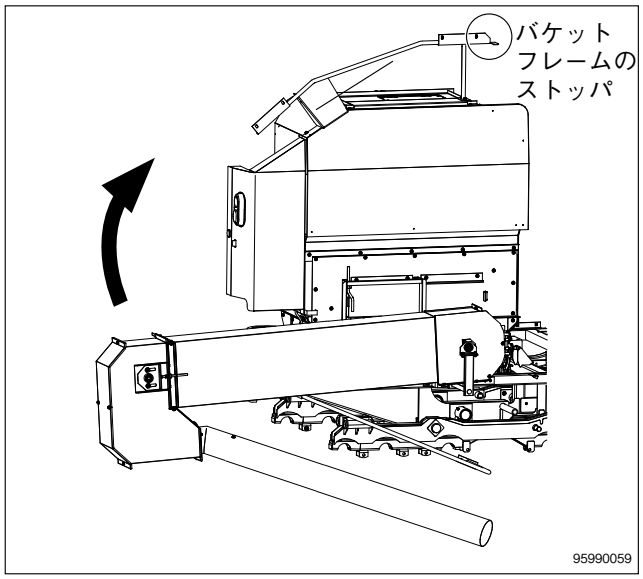


⑶1　バケットコンベア仕組に排出ダクト仕組を取付けてください。排出ダクトを取付け後に軽く回動することを確認してください。

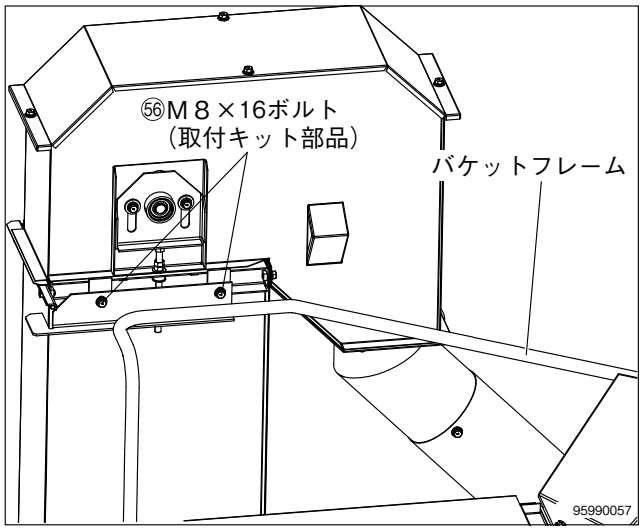
　また，排出ダクト仕組の取付け方向は下図のように出口部が手前にくるように取付けてください。



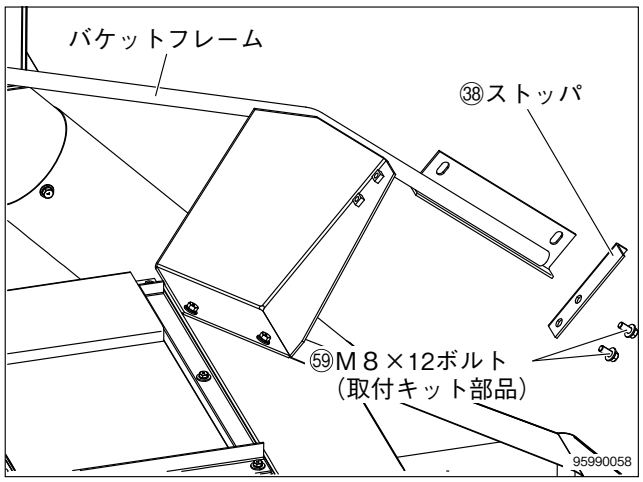
⑶2　バケットコンベア仕組をバケットフレームのストッパに当たるまで回動してください。



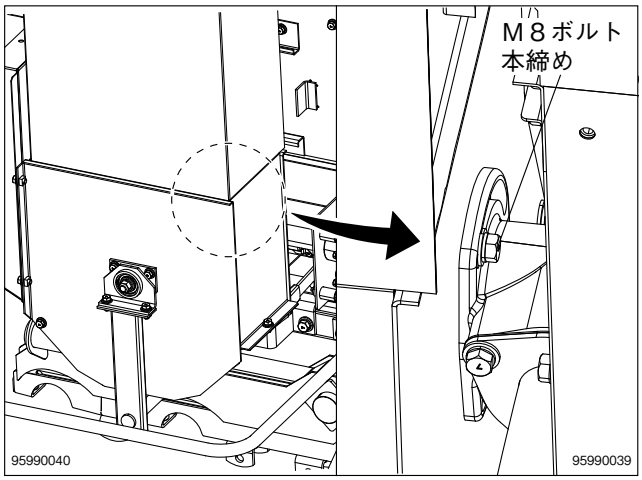
⑶3　バケットコンベア仕組とバケットフレームを固定してください。



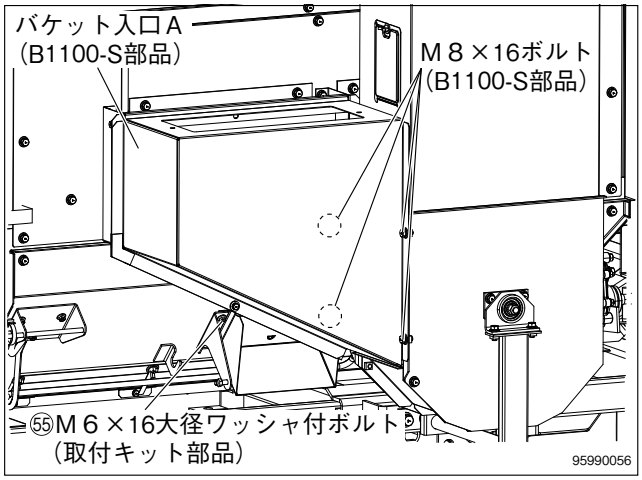
⑶4　バケットフレームにストッパを取付けてください。



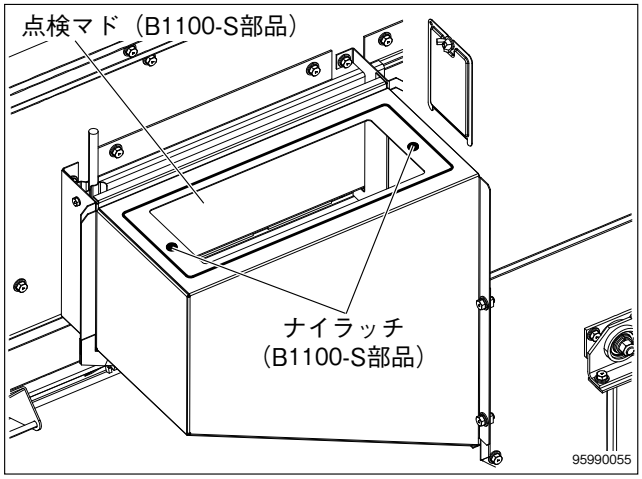
㉟　バケットコンベア仕組裏側のケース止めＭ８ボルトを本締めしてください。



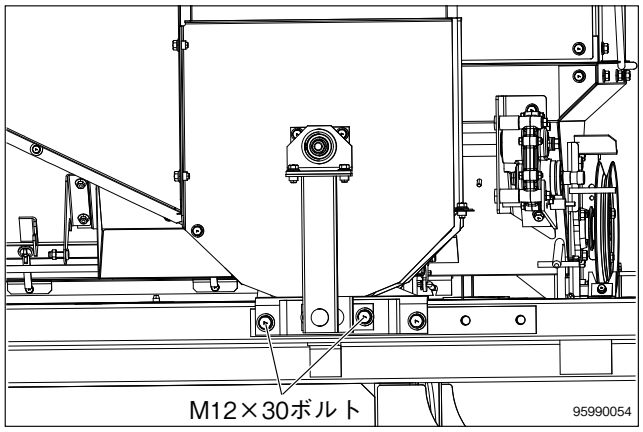
㊱　バケット入口Ａを組付けてください。



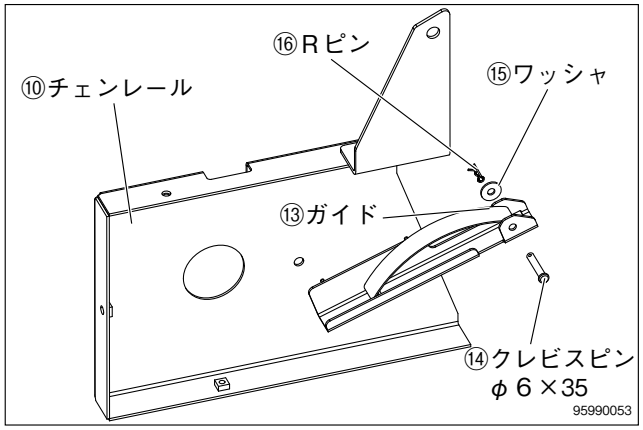
㊲　バケット入口Ａに点検マドを組付けてください。



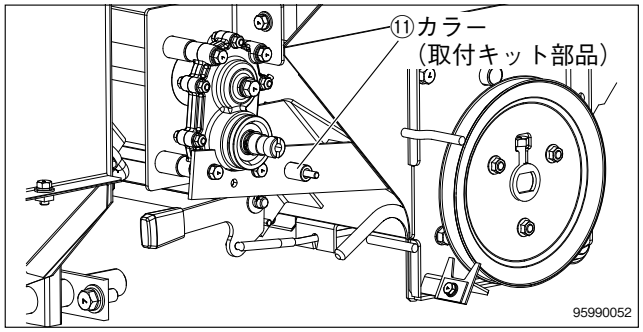
㊳　グレンタンクを回動してください。(下図のM12×30ボルトを取外してオープンしてください。)

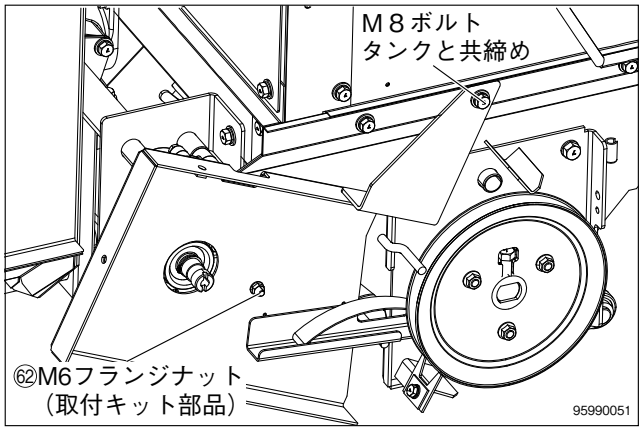


㊴　チェンレールにガイドを組付けてください。
（取付キット部品）

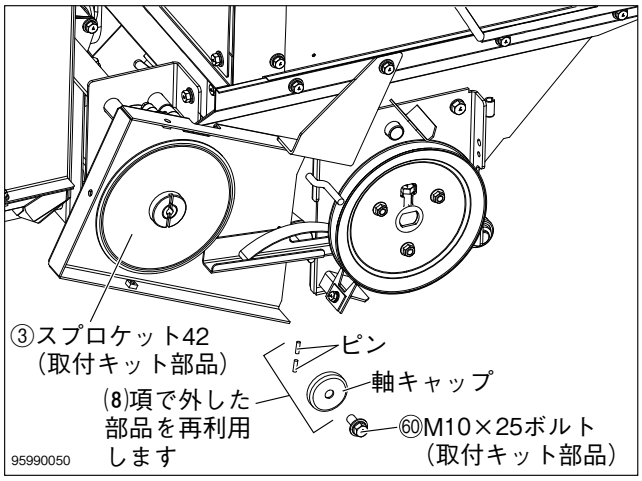


㊵　チェンレールを組付けてください。

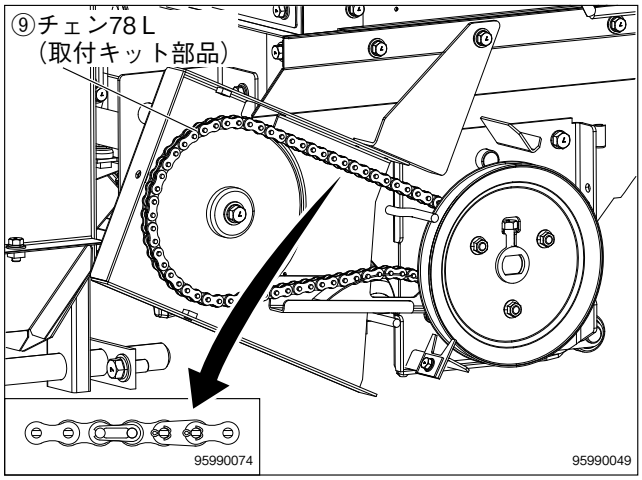




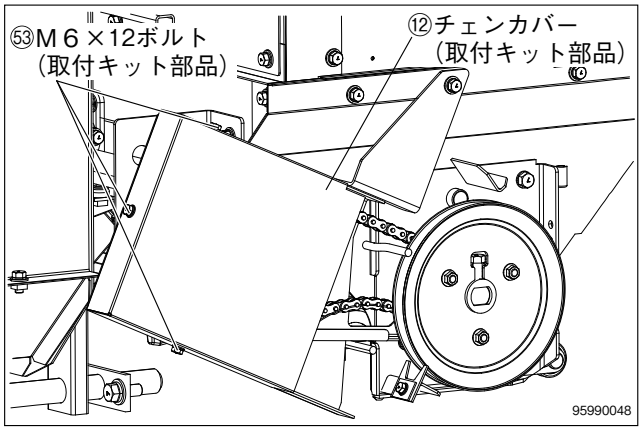
(41) ③スプロケット42を取付けてください。



(42) ⑨チェン78Lを組付けてください。

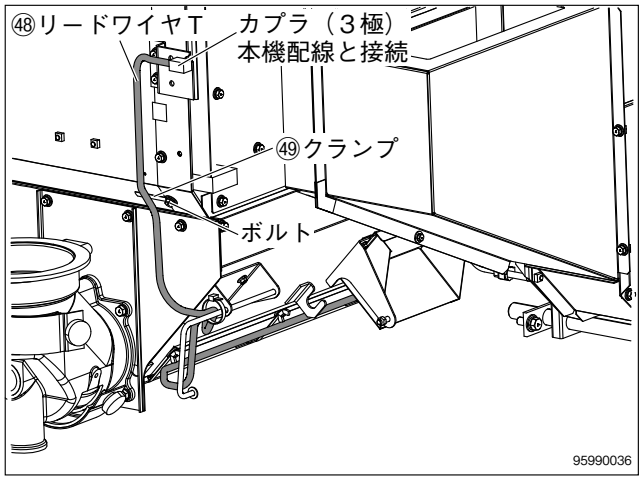


(43) チェンカバーをつけてください。



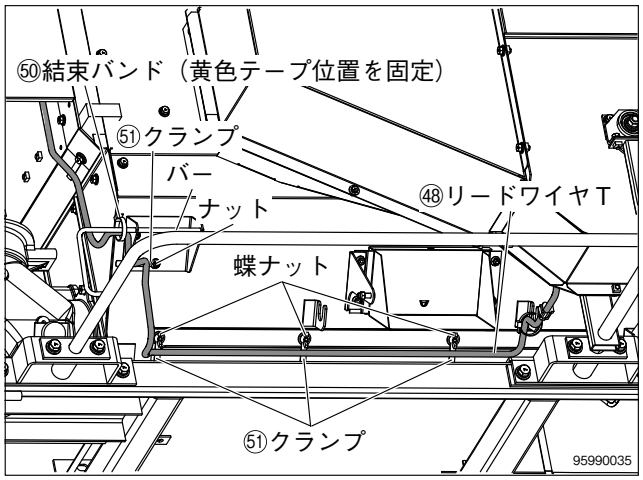
(44) タンク後のカバーを開き，本機配線にテープで固定してあるカプラ（３極）と㊽リードワイヤＴを接続します。

(45) タンク側のボルトで㊾クランプを取付け，㊽リードワイヤＴを固定し配索します。



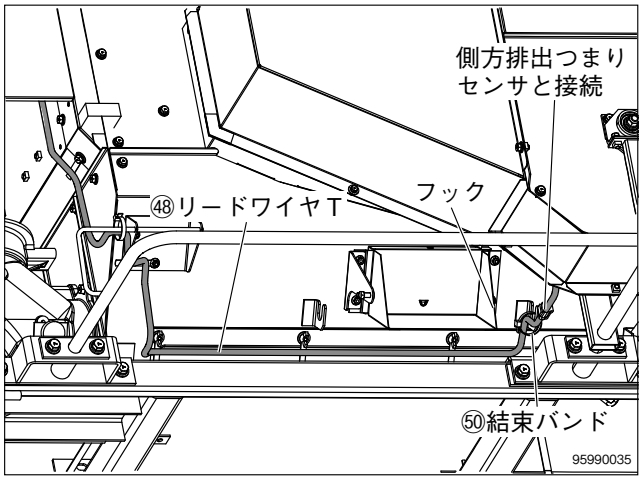
(46) ㊽リードワイヤＴの黄色テープ位置をバーに合わせ，㊿結束バンドで結束します。

(47) ホルダー，およびカバーに使用しているナットで㊶クランプを取付け，㊽リードワイヤＴを固定し，配索します。



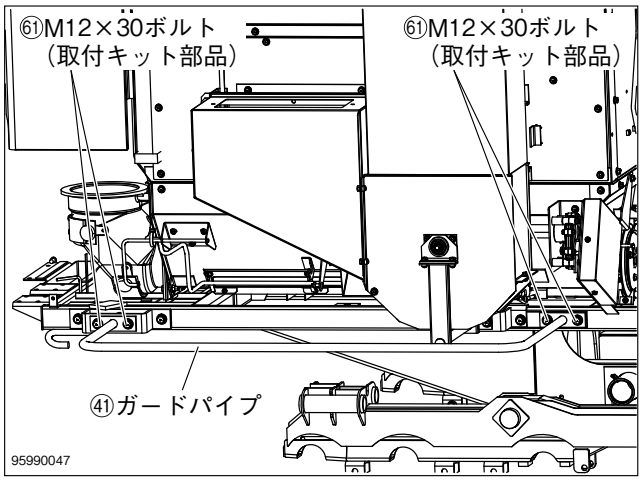
(48) ㊽リードワイヤTをフックの側面に，㊿結束バンドで結束します。

(49) ㊽リードワイヤTを側方排出つまりセンサと接続します。

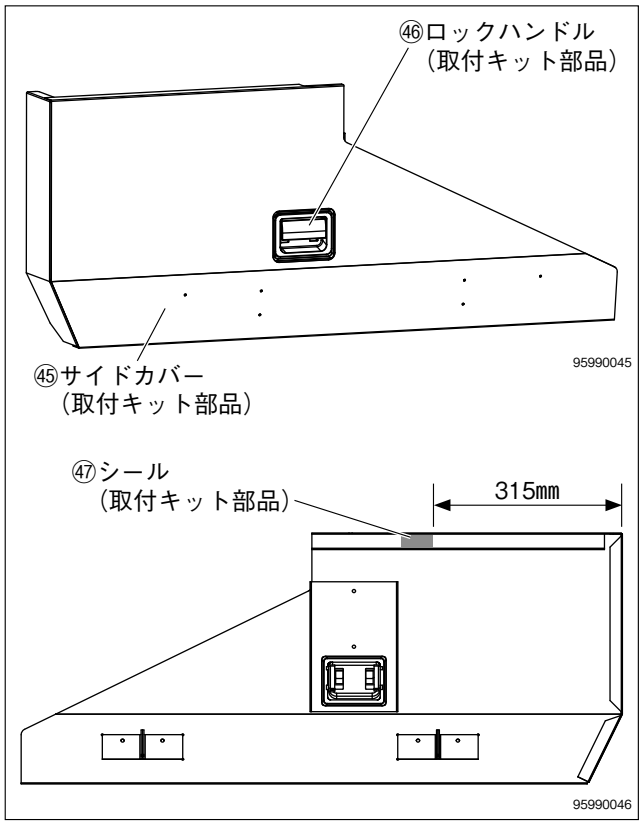


(50) グレンタンクを閉じてください。

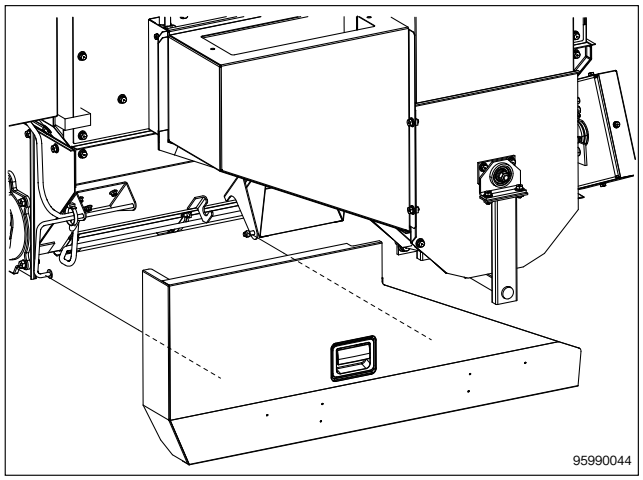
(51) ガードパイプを組付けてください。



(52) サイドカバーにシールとロックハンドルを組付けてください。



(53) サイドカバーを本機に取付けてください。

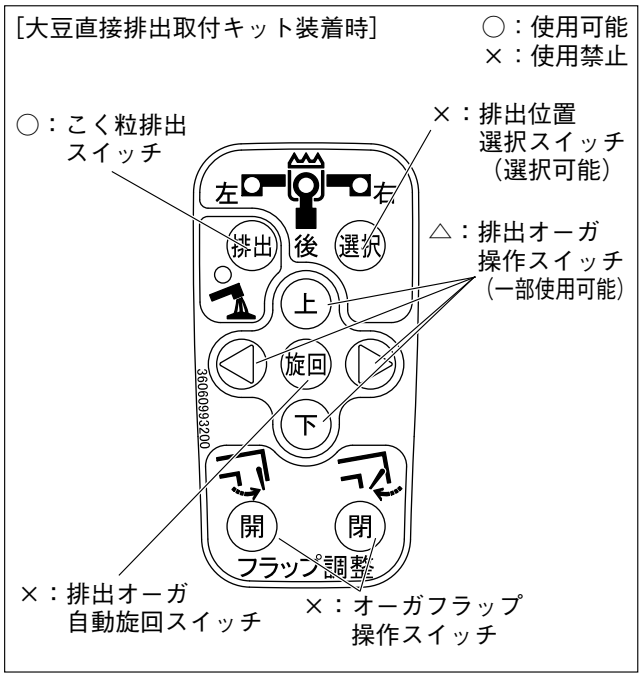


3. 使いかた

⑴ オーガ操作リモコン

「排出作業のしかた」については，本機取扱説明書を参照してください。

なお，大豆直接排出取付キットを装着時は，一部オーガ操作リモコンが作動しなくなりますので注意してください。

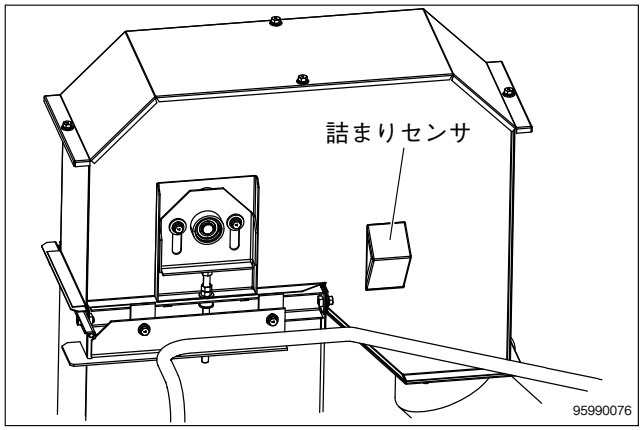


取扱いのポイント

- **排出オーガ操作スイッチはオーガレストセット位置の変更にのみ使用できます。(「オーガレストのセット」については本機取扱説明書を参照してください)**
- **排出オーガ操作スイッチを使用する際は，バケットコンベアに排出オーガが接触しないよう注意してください。**

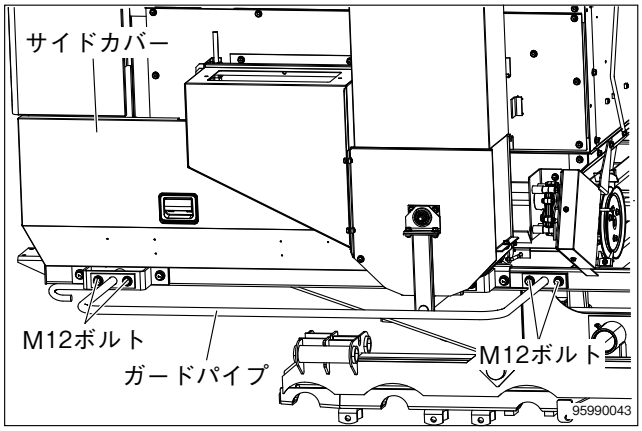
⑵ 詰まり警報

こく粒排出中に詰まりセンサが作動すると警報音が鳴り，こく粒排出ランプは点滅し，こく粒排出クラッチが切れ，排出が停止します。

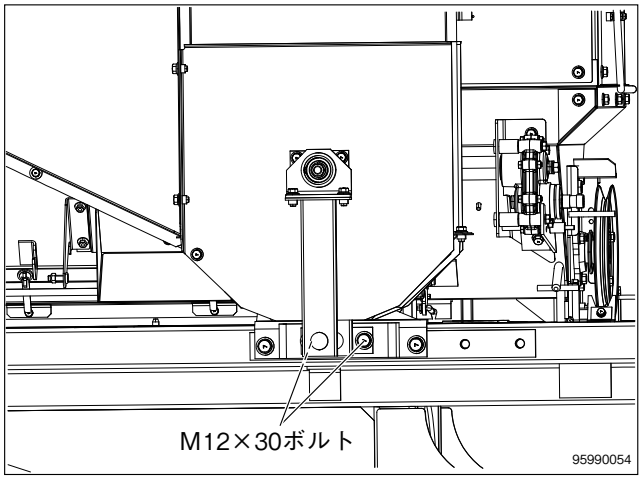


4．キット装着状態でのタンクオープン方法

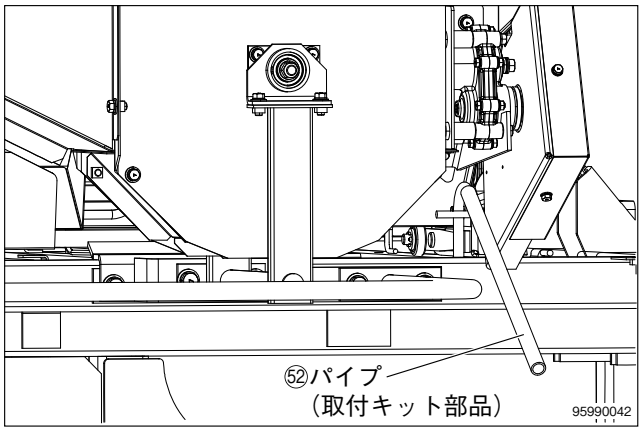
⑴ サイドカバーとガードパイプを取外してください。



⑵ グレンタンクを回動してください。(下図のM12×30ボルトを取外してオープンしてください。)



⑶ 付属品の㊷パイプをレバーに差し込んでください。

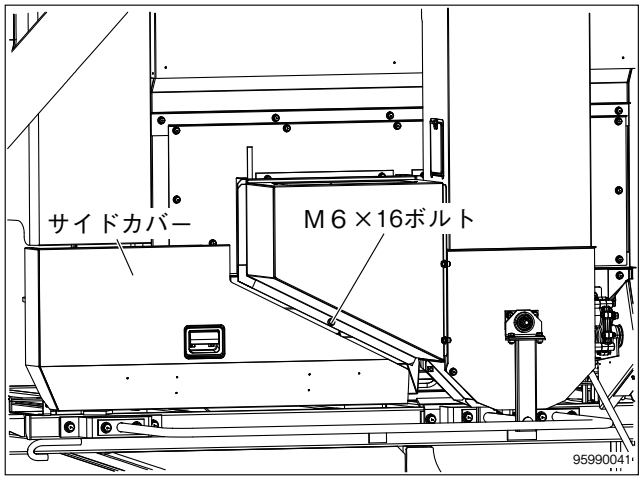


取扱いのポイント

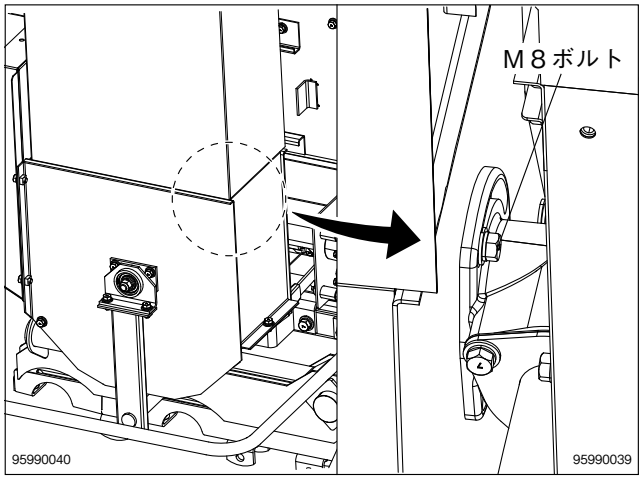
●本機取扱説明書の通りにグレンタンクを回動してください。(108～109ページ参照)

5．バケットケース倒し方

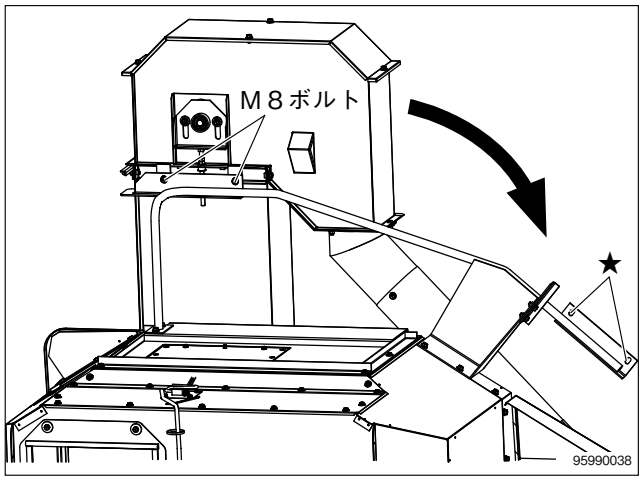
⑴ サイドカバーとバケット入口下側のＭ６×16ボルトを取外してください。



⑵ ケース取付ボルト（Ｍ８）を緩めてください。



⑶ M8ボルトを取外しゆっくりとバケットケースを矢印方向に倒し★穴部で固定してください。



⑷ ケース取付Ｍ８ボルト（⑵で緩めたもの）を締め付けてください。

MEMO

MEMO